

くずは

2023. 4. 10
発行 くずはの家
〒257-0031 秦野市曾屋 1137
TEL&FAX 0463(84)7874

今月の話題 「16年目の巣箱営巣記録」

私がくずはの広場の所長に就任したのは、2006年6月でした。翌年春、くずはの家にいっつも放置されていた巣箱(学年と名前が書いてあったので、おそらく何かのイベントで小学生が作ったものでしょうか)を、くずはの家のシンボルツリーのエノキに掛けてみました。すると、シジュウカラが営巣し、4月30日頃孵化したようで、雛の音が聞こえ、5月18日頃には巣立ちしたようでした。

この間、いったい巣箱の中はどうなっていたのでしょうか? 皆さんも知りたいと思うでしょう? 思いますよね。持ち前の探究心から、巣箱の中を覗いてみたくなりました。しかし、その都度、はしごを掛けて、巣箱の蓋を開け覗いていたのでは、親が警戒して営巣を放棄するかもしれません。そこで、秋葉原に出かけ防犯用の小型カメラの店に行き、小さなカメラを手に入れました。なんとこのカメラ、25mのビデオケーブルまで付いて、2,500円でした。明るいときにはカラーで、暗くなると赤外線LEDが点灯し白黒画像になります。カメラはアナログ出力なので、地デジに切り替わり、もう使わなくなったテレビをモニターに使うことで、2,500円とは思えないほど鮮明に巣箱の中を映し出しました。

2008年の営巣からこのカメラで巣箱の中を観察しました。その結果、何月何日に巣作りを開始し、産卵はいつで、孵化はいつ、その後の雛の成長の様子や巣立ちまで、詳細に観察することができるようになりました。今では過去の記録から、産卵数にもよりますが産



3/12(日)「ミニ野鳥観察会②」(23人)

参加者の声 ・生まれも育ちも秦野ですが、初めてくずはに来ました。素敵なおとこですね。ずーっと鳥が鳴いていて、(まだ聞き分けはできませんが)アオゲラのドラミングが聞けて感動しました。
・イカルの大集団がゆっくりみられたのが大収穫!

3/19(日)「おたまじゃくしのおたまじゃくしのひみつ」(13人)

参加者の声 ・おたまじゃくしを見てよかった。もっとおたまじゃくしのひみつを知りたい。もっともっと知りたい。
・顕微鏡で見たおたまじゃくしがとてもキレイだった!!透けて見えておもしろかった。池にうじゃうじゃいたのはスゴかったです。

卵期間が7日~10日、抱卵期間が13日~14日、育雛期間が15日前後であることが確認できました。しかし、いつもこのように上手く繁殖できるとは限りません。



巣箱から顔を出すシジュウカラ

2009年には営巣途中で片方の親がいなくなり(外敵に食べられたのでしょうか?)、1羽だけで雛を育てることになりました。8羽孵化した雛が、餌不足で毎日餓死していき、最後に弱った雛が2羽やっと巣立ちました。この年は、子育てには2羽の協力が絶対に必要であることを学びました。このときは毎朝モニターのスイッチを入れるのがつらかった思い出があります。2017年は孵化したばかりのヤマガラの子と、雛を温めていたメスがアオダイショウに食べられてしまい、朝、点けたモニターに腹の膨れたヘビが大きく写り、叫び声を発してしまいました。

今年(2023年)は3月13日にシジュウカラが巣作りを開始しました。3月26日にちらっと卵が見えたような気がしましたが、4月1日、犬の毛が取り払われ、産座があらわになり、2日には卵を8個確認し、抱卵を開始しました。ここ数年、対策してもしても、アオダイショウに卵や雛が食べられ、繁殖の失敗が続いています。今年こそ捕食されずに無事な巣立ちを迎えたいものです。

左) 巣材のコケを運んで敷き詰めるメス
右) 抱卵中、ときどきエサを食べに出かける



文・写真: くずはの広場所長 高橋孝洋

くずはの家 行事案内

昼の行事: 小学2年生以下は保護者同伴 夜の行事: 小学生は保護者同伴

| 日時 | テーマ・講師 | 対象・定員 | 受付開始 |
|---|---|-------------|--------------------|
| 4月22日(土) 9:30~11:30 | 「飛んでる虫をつかまえよう!」 えのきの会昆虫分科会・くずはの広場指導員 | 小学生以上30人 | 4月1日 |
| 4月29日(土・祝) ①受付9:30~14:00 ②受付9:30~11:30 13:00~14:00 | 春のつどい ①グリーンオリエンテーリング ②うぐいす笛を作ろう! ③もいんど遊ぼう! 10:30~/13:30~ | どなたでも | 当日受付 (②は先着200名) |
| 5月3日(水・祝) ~5月7日(日) 9:30~16:00 | ゴールデンウィーク・ウォークラリー 広場の観察板をまわってキーワードを集めよう! 参加賞がもらえるよ | どなたでも | 当日受付 (受付15時まで) |
| 5月3日(水・祝) 9:30~11:30 | くずはカップ争奪 ミニモルック大会 | どなたでも 8組 | 4月15日 |

3/28(火)~4/2(日)「おもしろくて・かわいいたね展」(延べ203人)



参加者の声 ・知らない種や知っていても虫めがねを使って見ると「えっ!」と思うものがあったて楽しかったです。

・幼いころのいろいろな経験を思い出しなつかしくなりました。これを機会に家のまわりの草木のタネをもっと良く見てみようと思いました。

・実にたくさんあって感心しました。本当にこの種から大木になるのかしら? 空想が広がりとて楽しかったです。



行事へのお申し込み・お問い合わせは

電話・FAX・メールで

TEL&FAX 0463(84)7874

E-mail, kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp

4月の休館日

3日、10日、17日、24日

5月の休館日

1日、2日、8~11日、15日、22日、29日

<http://www.city.hadano.kanagawa.jp/>

秦野市のHPの公共施設案内にくずはの家HPがあります!

秦野ガス・ネイチャーパークくずは

くずはの家のボランティア活動

☆3月の活動

定例会: 3/5(日)は、葛葉緑地の東端にある竹林の整備をしました。枯れた竹を切り倒し、草を刈りました。きれいな竹林を維持するのは大変な作業です。

3/16(木)は、一年間ひろばで使う竹の名札の塗装と、春のつどいで作るうぐいす笛の材料準備をしました。

花壇の会: 3/3(金) 枯草を片付け、花壇をきれいに整備しました。

とんぼのせせらぎ: 3/23(木) ほたるの里の整備をしました。

☆これからの活動

定例会: 4/20(木)、5/7(日)、5/18(木)

花壇の会: 5/12(金)、6/2(金)

とんぼのせせらぎ: 4/27(木)、5/25(木)



この活動は一般財団法人セブン・イレブン記念財団の助成を受けて実施しています。



くずはの広場観察路マップ

2023年4月3日調べ

①～⑬には観察板があります。
回ってみましょう！

凡例

- △ つぼみ
- ▲ 咲き始め
- 開花
- ◎ 満開
- 咲き終わり
- ◇ 実
- ◆ 熟した実



川原

- ◎セヨウアブラナ
- ◎カラシナ
- ハマダイコン
- ノヂシャ
- ハハコグサ
- △ペラペラヨメナ
- ムシクサ
- チチコグサモドキ



3月の野鳥
(2月28日～4月3日調べ)

- 1、マガモ
- 2、カルガモ
- 3、キジバト
- 4、カワウ
- 5、アオサギ
- 6、ダイサギ
- 7、フクロウ
- 8、カワセミ
- 9、コゲラ
- 10、アオゲラ
- 11、モズ
- 12、ハシボソガラス
- 13、ハシブトガラス
- 14、ヤマガラ
- 15、シジュウカラ
- 16、ツバメ
- 17、ヒヨドリ
- 18、ウグイス
- 19、エナガ
- 20、メジロ
- 21、シロハラ
- 22、ツグミ
- 23、ルリビタキ
- 24、ジョウビタキ
- 25、キセキレイ
- 26、ハクセキレイ
- 27、セグロセキレイ
- 28、カワラヒワ
- 29、シメ
- 30、イカル
- 31、アオジ
- 32、コジュケイ
- 33、ガビチョウ



3月の昆虫

- チョウ・ガの仲間**
- ナミアゲハ
 - ルリタテハ
 - キタテハ
 - スジグロシロチョウ
 - モンシロチョウ
 - キタキチョウ
 - テングチョウ
- カブトムシの仲間**
- ベニカミキリ
 - ヨツボシケシキスイ
 - クロウリハムシ
 - イタドリハムシ
 - ズグロキハムシ
 - ハスオビキノコハネカクシ
- カメムシの仲間**
- キマダラカメムシ
 - クサギカメムシ
 - ツマグロオオヨコバイ
 - ミツバウツギフクレアブラムシ
- ハチ・ハエの仲間**
- キムネクマバチ
 - セイヨウミツバチ
 - クロマルハナバチ
 - コマルハナバチ
 - ピロウドツリアブ
 - ホソヒラタアブ
- その他の仲間**
- ヒゲジロハサミムシ
 - ハラビシバツタ
 - トビケラの仲間



アズマヒキガエル

くずはの広場トピックス

アズマヒキガエル産卵…3月15日
アズマヒキガエルがでんじそう池に集まってきました。今年は数が少なく大合戦にはならなかったようですが、次の日細長いホースのような卵塊が3～4つ産み付けられていましたよ。

7クロウ鳴く…3月23日
ゲンジボタルの幼虫の上陸調査をしていると、遠くの方からフクロウの鳴き声が聞こえてきました。人知れず暮らしているのでしょうか？夜間調査ならでの記録です。ホタルの幼虫は…残念ながらとても少なかったようです。

ツバメ初認…3月30日
でんじそう池の上空をツバメが飛び去っていきました。昨年の4/6より1週間早かったです。



ヒトリシズカ